



現場で役立つアーティフィシャルフラワーの知識と 魅せるテーブルフラワーの作り方

ここで差がつく、初めてでもキレイに
できるコツとポイント

講師 アトリエレモンリーフ 主宰 影山さちこ
<http://www.lemonleaf.jp>





1 知っている「食」の現場に役立つ 花知識！

あなたならどうする？

あなたは卒業後、都内で人気のAレストランに就職しました。
午後3時過ぎにお店に電話があり「本日の夜、大人数の宴席の予約」がはいりました。
幹事のお客様からは急なお花のリクエストつきです。上司や先輩は仕込みに手一杯。
そこで、新人のあなたに、上司はこんなことを頼みました。

「センスはまかせる、テーブルの花をつくって！」

さて、ここであなたならどうしますか？困ったなあと思いますか？
それとも任せて！と思いますか？

調理師は食のプロだからこそ、「花」そのものに精通している人が多くはないとも言えます。だからこそ、知識があるとあなたは素早く対応することができます。

感謝していただいたり、褒めてもらったり、大人社会もまた、そういう積み重ねが自信につながります。「花」が調理師としてのあなたを応援するひとつのチャンスになれるなら こんな嬉しいことはありません。

さて、頼まれたあなたには確認すべきことひとつあります。

**「その花は生の花のご用意でよろしいでしょうか？
それとも、何度も使える造花で用意しますか？」**という確認です。

先輩や上司はこの質問をするあなたのことを「お！いろいろ知ってるんだなあ」
「よく気が付くなあ〜」と内心想うはずです。

★「生の花で！」といわれたら、お店に花器があれば、速攻花屋さんに飛び込み、買った花でアレンジしてみましょう。投げ込みという花の高さをあわせて入れる方法でも十分です。生命力ある花はそこにあるだけで、人を癒してくれます。

★「何回もつかえるほうが、便利 造花で！」といわれたら・・・

さっそくどうすればいいか一緒にみていきましょう！



2 アーティフィシャルってなに？

昔は造花といっていました。ここ最近「アーティフィシャル」と呼ばれています。現在では大変な進化をとげデザイナーさんがついて染色しているようなものまであります。1本500円～1000円前後が多いです。繊細な色付けが素晴らしく、とても高級感があります（*多肉植物、花 実物回覧）

★ 知って得するアーティフィシャルのメリットはこれだ！

花そのもののメリット

お客様の会話が花をみて弾む、
時間のつなぎをしてくれる。
料理が素晴らしく見える、

さらにアーティフィシャルのメリット

泥、水がないので**衛生的**。鉢植えも飾れる。
香りがないので、料理を妨げない 生花は強い香もあるので注意
保存がきくので、**何度でも使える**

生花店では手に入らない素材が手軽に手に入る

→**料理のイメージにあわせて用意しやすい**

(*HPテーブルアレンジ画像)

多肉植物をあしらってメキシカン料理に、桜の枝をダイナミックに和食に
ハーブ料理ならラベンダーをたっぷりと。

生のものはなかなか手に入らず、匂いもする、泥もあり

★ 花材・資材・道具はどこで購入できるの？

卸問屋でも一般の人も購入可能

(株)東京堂

J R 「四谷」 地下鉄「四谷三丁目」

横浜ディスプレイミュージアム

J R 「横浜」

松村工芸(株) アンナサッカ東京

J R 「神田」 「新日本橋」

シモジマ イーストサイドトウキョウフラワー館

J R 「浅草橋」

★ 道具はなにがあればいいの？

ハサミ、ペンチ、グルーガン、グルー ワイヤー、ビニールテープなど
(*画像)

★ 水から解放されているからこそ、提案できるスタイルがある

生の花との差別化・楽しみ方

(*いろいろなアレンジ例画像 HPテーブルアレンジ)



3 デモ実演

★花の合わせ方のコツ

素敵にできるコツと裏ワザ

シンプル考えよう 作花材を構成する5つのエレメント

- 1 メイン (例 バラ・シャクヤク)
- 2 サブ (例 デイジー、スプレーバラ)
- 3 隙間・足元の小花 (アジサイ こでまり)
- 4 葉 (ユーカリ、リキュウソウ) →は
- 5 動きとアクセント (実やツル カスミソウ)

色の合わせ方二つ 「同系色の自然な組み合わせ」
「色はちがっても相性のよい組み合わせ」
例ピンクと紫、茶系とオレンジ、白と青

- ★実際の作り方デモ リースアレンジと器アレンジをつくります
- ★飾り方いろいろ 実演

とても大事なグラディエーションと白の効果

たくさんの色を一度に見る人の目は、いやおうなく色の波長を受け止めています。そこやんわりグラディエーションがあると無意識の部分で、一呼吸おき、自分の間で色を楽しむ心地良さにシフトします。一つはそんな曖昧な色、グラディエーション花材をいれましょう。少量遣いの白い花にも同じ効果があります。(実演比較)

どうすればいい？

- ・選んだ花の色は綺麗なのにボケた印象
→サブかアクセントに**濃い色**を投入！引き締め効果とメリハリが生まれます
(実演比較)
- ・選んだ花がなぜか平面的・バラなど同じカタチのお花ばかりになっていませんか？
→花弁がとがったダリア、マム、デイジーのようなものもいれてみましょう。
違うカタチの花がたちが、アレンジに**リズム感**を生みます (実演比較)



4 実際に作ってみましょう！

水のいない花は「挿す、貼る、束ねる」これでどんなアレンジも完成します。切り貼りなので、いくらでもやりなおしできます。水が不用であることは、どんなカタチも作れるということです。

もちろん花器を使うアレンジもできますが、それは生花の姿を模している姿。せっかく水から解放されている花たち、臨機応変にのびのび柔軟な発想で、テーブル装花やフラワーインテリアを楽しみましょう。

作り方がわかると自分用のインテリアや、大切な人のギフトにとっても役立ちます

卓上装花・ホリゾンタルスワッグの作り方

材料 ツイッグハンドル 864円
スイートミックスブーケ2268円
アイビーパイン583円
リボン グルースティック ワイヤー 合計4200円相当{目安}

- 1 ツイッグを半分にカットし枝のようにまとめ、ワイヤーで固定。
- 2 三本のツイッグを中心にまわしかける。ずれないように固定する。
- 3 花の茎をすべてカットし、メインの花から中心にグルーで留める。
- 4 メインに添わすように他の花を入れ、隙間をアジサイで埋める
- 5 アイビーのツルをカットし両サイドにいれ、好みでリボンをとめ完成
- 6 壁にかけにもできるのでフックを付ける。

メモ